



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 上村工業株式会社

コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	20,243	10.1	2,629	37.6	2,880	46.6	291	△81.3
25年3月期第2四半期	18,391	△8.9	1,910	△27.1	1,965	△24.5	1,561	7.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,854百万円 (45.4%) 25年3月期第2四半期 1,963百万円 (28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	32.05	—
25年3月期第2四半期	171.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	54,739	40,485	71.6	4,306.68
25年3月期	52,348	38,157	70.8	4,068.54

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 39,208百万円 25年3月期 37,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,890	21.1	5,660	31.3	5,740	24.0	2,130	△25.9	233.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	9,878,040 株	25年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	773,929 株	25年3月期	773,901 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	9,104,116 株	25年3月期2Q	9,104,225 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策の効果により、円高の是正や株価の上昇が進み、景気の持ち直しの動きが見られるものの、円安による輸入原料価格の上昇や来春に予定されている消費税増税の影響が懸念されております。また、海外においては、中国での景気減速や金融不安に加え、米国の財政問題などの下振れリスクを抱えており、景気の先行きは今なお不透明な状態が続いております。

当社の主要市場である、エレクトロニクス市場におきましては、パソコンや液晶テレビなどのデジタル家電は、長引く需要低迷を受けて伸び悩みましたが、スマートフォンやタブレット端末は引き続き高い成長を維持し、市場を牽引しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は202億43百万円（前年同四半期比10.1%増）、営業利益は26億29百万円（同37.6%増）、経常利益は28億80百万円（同46.6%増）となりましたが、移転価格税制に基づく更正処分により、13億29百万円の追徴税額を計上したことから、四半期純利益は2億91百万円（同81.3%減）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品は、パソコン需要の低迷が長期化している影響を受けましたが、スマートフォンやタブレット端末向けは引き続き堅調に推移しました。特に台湾の半導体市場が活発であったことから、台湾でのプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品の売上が増加しました。

また、ハードディスク用めっき薬品は、パソコン需要の低迷の影響を受けましたが、クラウド化によるサーバー向けが増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は161億70百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益は21億73百万円（同12.6%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

海外において日系の半導体メーカーや自動車部品メーカーへの機械売上が寄与しました。国内においては、政府の景気対策によって一部顧客に設備投資に前向きな動きがあるものの、本格的な受注環境の回復には至っておりません。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20億57百万円（前年同四半期比6.1%増）、営業利益は1億41百万円（前年同四半期は98百万円の営業損失）となりました。

③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社において、前年の第1四半期（現地における平成24年1月から3月の期間）は洪水による浸水被害を受けて工場の稼働を停止した影響を受けましたが、当第2四半期連結累計期間は、タイでの自動車生産の増加に伴い、自動車の外装部品や車載プリント配線板へのめっき加工の受注が増えたことから、売上高、営業利益ともに増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は18億8百万円（前年同四半期比79.5%増）、営業利益は1億19百万円（前年同四半期は1億28百万円の営業損失）となりました。

④ 不動産賃貸事業

大阪市内では大規模オフィスビルの完成が相次いだことにより競争が増し、主に新大阪のオフィスビルにおける入居率の低下や賃料の減少に伴い、売上高、営業利益ともに前年同四半期を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億52百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益は1億91百万円（同6.5%減）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の変動の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億90百万円増加し、547億39百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加13億58百万円、建設仮勘定の増加8億25百万円、長期預金の増加5億円、建物及び構築物（純額）の増加4億14百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金の減少10億90百万円、仕掛品の減少2億73百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ63百万円増加し、142億53百万円となりました。主な増加は、繰延税金負債（固定）の増加4億68百万円、長期借入金の増加3億98百万円、未払法人税等の増加3億84百万円であり、主な減少は、支払手形及び買掛金の減少9億70百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億27百万円増加し、404億85百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定の増加22億78百万円であり、主な減少は、利益剰余金の減少2億8百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.8%から0.8%増加し71.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億69百万円増加し、139億14百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって獲得した資金は26億9百万円（前年同四半期は16億89百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の減少額12億73百万円、法人税等の支払額9億13百万円、過年度法人税等の支払額9億1百万円等の資金の使用がありましたが、税金等調整前四半期純利益28億93百万円、売上債権の減少額17億85百万円、減価償却費8億円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動において使用された資金は24億67百万円（前年同四半期は24億9百万円の資金の使用）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出16億74百万円、長期預金の預入による支出5億円の資金の使用があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動において使用された資金は1億95百万円（前年同四半期は5億22百万円の資金の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入4億91百万円の資金の獲得がありましたが、配当金の支払額5億円の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年8月9日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はございません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,063,056	19,421,887
受取手形及び売掛金	11,021,117	9,930,485
有価証券	25,190	29,267
商品及び製品	1,634,092	1,719,095
仕掛品	1,078,516	804,564
原材料及び貯蔵品	1,016,575	1,113,726
繰延税金資産	302,699	324,301
その他	1,578,393	1,728,590
貸倒引当金	△40,827	△47,557
流動資産合計	34,678,815	35,024,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,530,021	18,440,106
減価償却累計額	△8,125,455	△8,620,776
建物及び構築物（純額）	9,404,566	9,819,330
機械装置及び運搬具	6,767,573	7,300,075
減価償却累計額	△4,819,765	△5,379,406
機械装置及び運搬具（純額）	1,947,807	1,920,668
土地	3,346,650	3,505,389
リース資産	289,616	294,626
減価償却累計額	△68,308	△96,358
リース資産（純額）	221,308	198,268
建設仮勘定	269,650	1,095,036
その他	3,133,211	3,282,955
減価償却累計額	△2,331,813	△2,491,328
その他（純額）	801,397	791,626
有形固定資産合計	15,991,381	17,330,319
無形固定資産	261,680	309,137
投資その他の資産		
投資有価証券	936,468	1,093,018
長期貸付金	26,161	21,886
繰延税金資産	93,224	91,577
長期預金	—	500,000
その他	388,326	396,590
貸倒引当金	△27,796	△27,796
投資その他の資産合計	1,416,384	2,075,277
固定資産合計	17,669,446	19,714,734
資産合計	52,348,261	54,739,094

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,970,330	3,999,770
短期借入金	729,909	700,000
1年内返済予定の長期借入金	186,600	218,702
リース債務	54,909	55,326
未払法人税等	884,479	1,268,633
賞与引当金	138,474	207,751
役員賞与引当金	94,600	47,300
設備関係支払手形	40,887	2,866
繰延税金負債	4,205	—
その他	2,857,780	2,571,997
流動負債合計	9,962,176	9,072,348
固定負債		
長期借入金	578,604	977,443
長期預り保証金	586,753	588,183
リース債務	166,963	170,914
繰延税金負債	2,376,315	2,844,554
退職給付引当金	306,414	384,121
役員退職慰労引当金	160,687	156,692
その他	52,849	59,596
固定負債合計	4,228,588	5,181,505
負債合計	14,190,765	14,253,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,644,653	1,644,653
利益剰余金	38,132,977	37,924,027
自己株式	△2,825,400	△2,825,532
株主資本合計	38,289,167	38,080,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259,033	357,790
為替換算調整勘定	△1,507,629	770,617
その他の包括利益累計額合計	△1,248,596	1,128,407
少数株主持分	1,116,925	1,276,748
純資産合計	38,157,496	40,485,240
負債純資産合計	52,348,261	54,739,094

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,391,301	20,243,940
売上原価	12,859,244	13,258,656
売上総利益	5,532,057	6,985,284
販売費及び一般管理費	3,621,559	4,355,840
営業利益	1,910,497	2,629,443
営業外収益		
受取利息	49,707	57,703
受取配当金	9,838	16,894
為替差益	—	141,952
有価物回収益	19,038	22,326
その他	42,886	46,141
営業外収益合計	121,471	285,019
営業外費用		
支払利息	19,462	13,348
売上割引	2,555	3,470
為替差損	30,781	—
支払手数料	6,485	7,302
その他	7,684	9,501
営業外費用合計	66,969	33,623
経常利益	1,965,000	2,880,839
特別利益		
固定資産売却益	1,818	9,693
投資有価証券売却益	16,903	—
受取保険金	1,034,890	33,646
特別利益合計	1,053,613	43,340
特別損失		
固定資産除売却損	22,950	1,762
投資有価証券評価損	2,364	964
災害による損失	390,249	28,139
特別損失合計	415,564	30,866
税金等調整前四半期純利益	2,603,048	2,893,313
法人税、住民税及び事業税	696,092	813,570
過年度法人税等	—	1,329,780
法人税等調整額	204,632	394,497
法人税等合計	900,724	2,537,849
少数株主損益調整前四半期純利益	1,702,324	355,463
少数株主利益	140,851	63,686
四半期純利益	1,561,472	291,777
少数株主利益	140,851	63,686
少数株主損益調整前四半期純利益	1,702,324	355,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,085	98,757
為替換算調整勘定	373,380	2,400,675
その他の包括利益合計	261,295	2,499,432
四半期包括利益	1,963,619	2,854,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,792,621	2,668,780
少数株主に係る四半期包括利益	170,998	186,115

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,603,048	2,893,313
減価償却費	578,494	800,969
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,778	2,382
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43,000	△47,300
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	15,696	56,958
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,675	△3,995
受取利息及び受取配当金	△59,546	△74,597
支払利息	19,462	13,348
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16,903	—
投資有価証券評価損	2,364	964
固定資産除売却損益 (△は益)	21,132	△7,931
受取保険金	△1,034,890	△33,646
災害による損失	390,249	28,139
売上債権の増減額 (△は増加)	140,471	1,785,626
たな卸資産の増減額 (△は増加)	43,104	498,839
仕入債務の増減額 (△は減少)	△143,883	△1,273,110
その他	△59,760	△279,355
小計	2,477,494	4,360,603
利息及び配当金の受取額	61,876	70,594
利息の支払額	△20,075	△13,285
保険金の受取額	638,563	33,646
災害損失の支払額	△608,840	△27,762
法人税等の支払額	△859,619	△913,165
過年度法人税等の支払額	—	△901,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,689,398	2,609,178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△803,826	△432,647
定期預金の払戻による収入	347,774	123,601
長期預金の預入による支出	—	△500,000
長期預金の払戻による収入	600,000	—
固定資産の取得による支出	△2,506,189	△1,674,683
固定資産の売却による収入	64,563	29,302
投資有価証券の取得による支出	△157,343	△4,132
投資有価証券の売却による収入	71,947	—
貸付けによる支出	△8,275	△3,775
貸付金の回収による収入	10,876	12,285
その他	△29,488	△17,457
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,409,960	△2,467,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,515	△33,070
長期借入れによる収入	300,000	491,485
長期借入金の返済による支出	△271,490	△97,360
リース債務の返済による支出	△18,569	△28,047
自己株式の取得による支出	△296	△131
子会社の自己株式の取得による支出	△40,676	△27,359
少数株主からの払込みによる収入	941	—
配当金の支払額	△500,737	△500,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△522,313	△195,210
現金及び現金同等物に係る換算差額	143,369	623,411
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,099,506	569,871
現金及び現金同等物の期首残高	14,350,437	13,344,622
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,250,931	13,914,493

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,116,599	1,915,807	982,768	373,852	18,389,028	2,273	18,391,301	—	18,391,301
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	82,021	22,553	24,588	—	129,162	—	129,162	△129,162	—
計	15,198,620	1,938,360	1,007,356	373,852	18,518,190	2,273	18,520,464	△129,162	18,391,301
セグメント利益又は 損失(△)	1,930,636	△98,240	△128,963	205,132	1,908,565	1,932	1,910,497	—	1,910,497

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	16,065,035	2,038,959	1,783,906	352,837	20,240,740	3,200	20,243,940	—	20,243,940
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	105,325	18,346	24,673	—	148,346	—	148,346	△148,346	—
計	16,170,361	2,057,306	1,808,580	352,837	20,389,086	3,200	20,392,286	△148,346	20,243,940
セグメント利益	2,173,672	141,862	119,481	191,885	2,626,901	2,542	2,629,443	—	2,629,443

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。